

令和 2 年 1 0 月 吉 日

山科中学校生徒の皆さんへ

山階南老人クラブ連合会

東 友 会々長

延 寿 会々長

みどり会々長

おちり会々長

山科中学校生徒の皆さん方は、コロナ禍のなか毎日勉学に！、スポーツに！、文化祭に！、そして読書のほか友と語らい元気で楽しい学校生活を送っておられることと思っております。

今年も心のこもった贈物をいただきまして誠にありがとうございました。老人クラブを代表して厚くお礼を申し上げます。

いただいたカレンダーは、各クラブに配分しお年寄りの会員にお届けしたところ、心待ちにされていたこともあり大変喜んで受け取っていただきました。

カレンダーのメッセージに生徒さんの名前が無かったのは残念です。今回も会員が持ち寄りしました雑巾を添えて各会々長連名でお礼の返事を書くことに致しました。

今年は、世界中が新型コロナウイルス感染防止で全てが止まりました。待ちに待っていた2020・東京オリンピック・パラリンピックは来年に順延されたほか、社会の経済活動をはじめ、皆さん方の学校のほか私どもの老人会も密閉・密集・密接の3密を避け全ての行事を中止にし専ら自粛の幕開けとなりました。

5月連休明けに緊急事態宣言解除となった後も、地域社会に迷惑や負担を掛けないために自粛していましたが、会員の殆どの方が何らかの病気を抱え日々通院、療養を繰り返すなかで、感染防止に努めながらグラウンドゴルフなど一部縮小して再開し体力維持を図る一方、バス停などの清掃等美化奉仕も継続して活動しています。

私どもにとって大事なことは“日々健康維持の継続”です。老い行く体力を如何に維持し、健康を保ちながら社会の一員として元気に生活出来るか！を、それぞれが常に心の奥底に抱き仲間とともに集団で励んでいるのです。

山科中学校生徒の皆さん方は“日々努力と挑戦の継続”です。あなた方はこれから伸び行く上昇年代であります。学校正門横に掲げられた“山科の心”のとおり

折れない心・つまり挫けない強い意思・信念

熱き心・つまり熱血漢、激しい心意気

優しい心・つまり思いやりの心

で、挫けず、驕らず、日々青春を謳歌し続けていただきたい。良きにつけ悪きにつけ何事も心の持ちよう“心次第”です。それがまさに“山科の心”と思います。

コロナ禍の時期と言えども、勉学は勿論のことスポーツに励み体力を鍛え、友と語り合い育み合って友情を深めるなど何事にも貪欲に挑戦し大きく成長して欲しいと思っています。

日本は、4月に引続き7月～8月に予想どおりコロナ二波のピークも過ぎましたが、ヨーロッパは現在感染拡大しつつあり、この状態ですと日本も11月～年末に掛けてコロナ三波の到来も予想されます。

後僅かの辛抱です。3密避けを厳守し、多くの友と思い出の残る有意義な楽しい中学生生活を送られることを祈願してお礼の言葉と致します。

最後になりましたが、鍵野校長先生をはじめ諸先生方には、老人クラブに対して深いご理解を賜り感謝申し上げます。ありがとうございました。